

旭志エリア



1 九ノ峰観音堂



有形文化遺産
地図 C-1

九ノ峰集落の後方、丘の中腹にある九ノ峰大明神の境内にある。昔から地元住民が観音堂の周囲を掃除し毎月花をあげ管理している。平成26年11月18日お堂を新築し、現在は区で管理している。毎年11月18日は祭りを催している。

2 行信公



有形文化遺産
地図 C-1

行信公の碑。天智4年(665年)8月15日建立。行信公は、若木より九ノ峰まで約4Kmの井手及び水田8町8反を開拓。また、合志川より水路を作り地域住民の食水として貢献した。毎年8月15日、地域で行信公祭りと夏祭りを催している。

3 乙姫神社の鯰様



有形文化遺産
地図 C-1

乙姫とは阿蘇神の妃神を俗に「乙姫さん」と呼ぶことからきたもので、それが社名となっており、姫井の地名もこれに由来する。神殿の南側に石像があり、女像が体より大きい鯰を両手で強く抱きしめている。乙姫神社には古くからの伝説もある。

4 姫井橋(馬橋)



有形文化遺産
地図 C-1

県道329号原・植木線合志川に架かる下路式アーチRC型の鉄筋コンクリート製で、大正14年に完成した橋長18mの橋梁。初めて牛馬が通れるようになったので、通称「馬橋」と呼ばれている。

6 岩本神楽



市指定
地図 B-1

明治4年、村民の幸福と豊かな生活を祈願して初代神楽連を結成し、平成24年第18代神楽連に継承された市指定の無形民俗文化財である。榊舞・幣舞・米舞・弓剣舞・剣舞・唄舞・地団舞の八座が継承され、笛2人、太鼓2人、舞方4人で構成される。

5 岩本巻天神の棕の木



市指定
地図 B-2

岩本区の中央に空に向ってそびえている樹齢600年から800年と言われる棕の大木は、「巻天神」と呼ばれている。毎年天神さん祭りで、新藁を使い直径10cm長さ30mの大注連縄を作り幹に巻く。早く腐った年は豊作になると伝いがある。

7 岩本円通寺史跡公園



複合的遺産
地図 B-2

寺院は、菊池一族の信仰の中心として繁栄したが、天正年間に戦禍に焼き払われた。寛文7年、玄蕃主座により再興した。明治33年、本堂裏の屏風岩に88箇所の修行道が区民により作られ、石楠花園も整備されている。

9 小原観音堂と聖觀世音菩薩



有形文化遺産
地図 B-2

地元からはお観音さんと呼ばれ、古くから心の寄り所として親しまれている。合志三十三ヶ所第四番札所として地区外からもの参拝者が訪れている。本堂の前にはこの地を治めた領民の指導に尽力した稗田彈正忠鎮眞夫妻の墓碑も祭られている。

11 伊坂区 彼岸花の里



自然遺産
地図 A-3

平成3年、竜門ダムに水没予定の、班蛇口地区の協力を経て、2tトラック4台分、約10万球の球根をほりあげ、伊坂に移植し、今に至っている。毎年9月、伊坂区一円に真っ赤に咲き誇る。この時期に、彼岸花祭りを開催している。

